

第22回 坂田・早川記念レクチャー

宇宙の物質史を辿る

宇宙の歴史というと、大規模構造、銀河、星、惑星などの構造形成の歴史を思い浮かべるかもしれない。

一方、宇宙にはもうひとつ、物質進化の歴史がある。

私たちの周りの豊かな物質環境は長い宇宙の歴史の中でどのようにできあがったのか。

この問いに向かいあうことは、私たち自身の宇宙における存在意義を科学的に見つめることでもある。

宇宙空間は一般に紫外線や宇宙線に満ち、極低温・極低密度という物質にとっては極めて過酷な環境にあります。しかし、実際にはそのような条件の下でも様々な有機分子が形成され、新しく誕生する星・惑星系にもたらされていることがわかってきました。構造形成に多様性があるように、物質進化にも多様性があります。

その中で、我々の太陽系はいったいどのような環境で形成されたのでしょうか。このレクチャーでは、そのような物質に焦点をあてた宇宙の「物質史」の研究について、近年の電波・赤外線観測や太陽系探査などの最新成果を交えて概観するとともに、星・惑星系形成をはじめとする構造形成との関わりについても紹介します。

2026年

2月1日(日)

14:00～16:30 (開場 13:30)

名古屋市科学館 サイエンスホール

対象 高校生以上

定員 200名 (事前申込制)

※申込多数の場合は抽選 (学生・教員を優先します。)

参加費 無料

※科学館への入館には所定の観覧料が必要です。

講師

山本 智 氏

総合研究大学院大学 理事・副学長
東京大学 名誉教授



申込方法

講演会 web ページより
お申し込みください。



申込締切: 2026年1月18日(日)

<https://www.phys.nagoya-u.ac.jp/SakataHayakawa/>

内容に関するお問い合わせ

名古屋大学大学院理学研究科 A 研 担当: 立原
sakata-hayakawa2025@kmi.nagoya-u.ac.jp



申込方法・会場に関するお問い合わせ

名古屋市科学館学芸課 坂田・早川記念レクチャー担当
電話 052-201-4486 (代)

©ALMA (ESO/NAOJ/NRAO), Visible light image: the NASA/ESA Hubble Space Telescope

主催

名古屋大学
NAGOYA UNIVERSITY
大学院理学研究科

名古屋市科学館
NAGOYA CITY SCIENCE MUSEUM

KMI

素粒子宇宙起源研究所
Kobayashi-Maskawa Institute
for the Origin of Particles and the Universe